

記入例

申請日 令和 4 年 8 月 6 日

豊橋市家庭用エネルギー設備等導入補助金交付申請書

豊橋市長 様

豊橋市家庭用エネルギー設備等
下記の事項に関して事実と間違
なお、補助金の交付にあたり、私

提出期限は、工事完了後2か月以内または、令和5年3月31日のいずれか早い方となります。
※事前申込み受理後、同一年度内に交付申請書類が提出できない場合は、事前申込変更申請書を提出してください。

補助年度	令和4	年度	受付番号	〇〇〇		受付日	
申請者	住所	〒 440-8501 豊橋市今橋町1番地			ゼロ カー	提出方法	〒 ・ 来庁 ・ mail
	フリガナ	トヨハシ タロウ					
	氏名	豊橋 太郎					
	電話番号	0532-51-2419					
	生年月日	大正 ・ 昭和 ・ 平成					
住 所 (対象設備設置場所)	〒 440-8501		豊橋市 今橋町1番地				
建物の建築区分	☐ 新築 ☐ 既築 ☒ 建売						

受理した事前申込書の写しに記載されている受付番号（右下）を記入してください。
※書類の作成を設備設置業者等へ依頼する場合、必ず受付番号を知らせてから工事着工してください。また、受付番号欄が未記入の場合、受付できませんのでご注意ください。

設備	公称最大出力合計値	補助対象経費 ※税抜	交付申請額
☐ 一体的導入 (太陽光+HEMS+蓄電池)	kW ※小数点以下2桁未満切捨	円	円
☐ ZEH	kW ※小数点以下2桁未満切捨	円	円
☒ 太陽光 (単体申請:既築住宅のみ)	5.46 kW ※小数点以下2桁未満切捨	1,200,000 円	48,000 円 千円未満切捨 ※12,000円×出力合計kW(上限48,000円) 又は補助対象経費×1/20の低い方
☐ 燃料電池		円	円
☒ リチウムイオン蓄電池 (単体申請)	蓄電容量 7.5 kWh ※小数点以下1桁未満切捨	2,000,000 円	70,000 円 千円未満切捨 ※10,000円×蓄電容量kWh(上限70,000円) 又は補助対象経費×1/20の低い方
☐ 太陽光パワコン更新		円	円 千円未満切捨 ※補助対象経費×1/5又は50,000円の低い方
☐ 太陽熱 ☐ 自然循環型		円	円
☐ 太陽熱 ☐ 強制循環型		円	円
☐ 地中熱		円	円 ※補助 又は100,000円の低い方
※設置設備にチェックを		交付申請額合計値	118,000 円

設置設備の中で工事開始日が最も早い日付を記入してください。

設置設備の中で工事完了日が最も遅い日付を記入してください。

工事開始年月日: 令和4 年 6 月 30 日 ~工事完了年月日: 令和4 年 7 月 31 日
(対象設備のうち最も早いもの) (対象設備のうち最も遅いもの)

補助対象経費等確認書
(単体設備の申請)

記入例

☒太陽光

(連系日)

工事開始日: 令和4年6月30日 工事完了日: 令和4年7月31日

補助対象経費(税抜) ① 1,200,000 円

☐燃料電池

工事開始日: 年 月 日

補助対象経費(税抜) ②

製造メーカー名

燃料電池
貯湯ユニットの型式

電力会社からの「連携のお知らせ」に記載されている、系統連系・受給を開始した日を記入してください。

※一般社団法人燃料電池普及促進協会により登録されているものであること

☒リチウムイオン蓄電池

(保証開始日)

工事開始日: 令和4年7月29日 工事完了日: 令和4年7月31日

補助対象経費(税抜) ③ 2,000,000 円

製造メーカー名
トヨハシ電池

パッケージ型番
TOYO-123

※国の補助事業における補助対象機器として一般社団法人イニシアチブ(SII)により登録されていること

製造メーカー発行の「保証書」に記載されている、保証の開始日を記入してください。

☐太陽光パワコン更新

☐太陽熱(種類: ☐自然循環型 ☐強制循環型)

☐地中熱

工事開始日: 年 月 日 工事完了日: 年 月 日

補助対象経費(税抜) ④ 円

製造メーカー名

製品品番

補助対象経費以外

項目	金額(税抜)	合計
	円	⑤ 円
	円	
	円	

* 集計

①～⑤の計	⑥ 3,200,000 円
消費税 (⑥×税率)	⑦ 320,000 円
非課税分 (ある場合に記入)	⑧ 円
領収書金額 (複数枚の場合は全ての合計)	⑥～⑧の計 3,520,000 円

補助対象経費等確認書
(一体的導入の申請)

記入例

☒太陽光

工事開始日: 令和4年6月30日 (連系日) 工事完了日: 令和4年7月31日

補助対象経費(税抜)	①	1,500,000	円
------------	---	-----------	---

☒HEMS

工事開始日: 令和4年7月29日 (保証開始日) 工事完了日: 令和4年7月31日

補助対象経費(税抜)	②	200,000	円
------------	---	---------	---

製造メーカー名	製品品番	ABC-DEF
トヨハシ電器		

※「ECHONET Lite」規格を標準インターフェイスとして搭載しているものであること

☒チウムイオン電池

工事開始日: 令和4年8月1日 (保証開始日) 工事完了日: 令和4年8月1日

補助対象経費(税抜)	③	2,000,000	円
------------	---	-----------	---

製造メーカー名	パッケージ型番	123-ABC
トヨハシ電池	蓄電容量	6.5kWh

※国の補助事業における補助対象機器として一般社団法人イニシアチブ(SI)により登録されているものであること

補助対象経費以外

項目	金額(税抜)
	円
	円
	円

交付申請書に記載する工事完了年月日は、
設置設備の最も遅いものになります。

* 集 計

①～④の計	⑤	3,700,000	
消費税 (⑤×税率)	⑥	370,000	
非課税分 (ある場合に記入)	⑦		円
領収書金額 (複数枚の場合は全ての合計)	⑤～⑦の計	4,070,000	円

領収書の金額と一致する
ようにご記入くださ
い。

補助対象経費確認書
(ZEHの申請)

記入例

☒ ZEH 導入した設備にチェックをしてください。

区分		補助対象経費(税抜)	
☒ 高断熱外皮			3,000,000 円
☒ 空調設備			2,000,000 円
給湯設備		☒ 電気ヒートポンプ給湯器(エコキュート等)	1,000,000 円
		☐ 潜熱回収型ガス給湯器(エコジョーズ等)	
		☐ 潜熱回収型石油給湯器(エネフィール等)	
		☐ ヒートポンプ・ガス瞬間式併用型給湯器(ハイブリッド給湯器)	
		☐ 太陽熱利用設備	
		☐ 燃料電池(エネファーム等)	
省エネルギー設備	換気設備	☒ 換気設備(24時間換気に係るもの)	500,000 円
	照明設備	☒ LED照明 ☐ 蛍光灯	500,000 円
☒ エネルギー計測装置			120,000 円
再生可能エネルギー発電設備		☒ 太陽光発電設備	1,500,000 円
		☐ その他()	
合計(税抜)			8,620,000 円

共通	☒ 交付申請書（様式第7）
	☐ 領収書の写し （領収書の宛名が申請者であり、印紙税法に基づき印紙の貼付けがされているもの）
	☒ 補助対象経費等確認書（様式第8）
	☒ とよはしエコファミリー宣言書（登録済の場合は、とよはしエコファミリー登録証の写し）
	☐ 当該設置場所が同じであることが確認できる書類 ※ 設置場所の住所の表記が事前申込みの時点と異なる場合
	☒ 振込先の口座番号・支店名・口座名義がわかるものの写し（通帳の写し等）
太陽光	☒ 電力会社からの「発電設備の連系に関するお知らせ」の写し （契約名義人が申請者であること）
	☒ 設置した全太陽光モジュールの製造番号票を貼付した台紙（様式第11）。ただし設置した太陽光モジュールの製造者又は製造者を代行する業者が発行した出力対比表の写しに代えることができる。
	補助対象設備に係る以下の写真を貼付した台紙(様式第12)
	☒ 設置した住宅等の全景のカラー写真
	☒ パワーコンディショナ(インバータ・保護装置)のカラー写真
	☒ 太陽電池モジュールの設置面のカラー写真
	☒ 連系点である住宅の全景のカラー写真（住宅以外の建物等に設置した場合のみ必要）
☒ 太陽電池モジュールの配置図	
燃料電池	補助対象設備に係る以下の写真を貼付した台紙(様式第15)
	☐ 燃料電池本体のカラー写真
	☐ 燃料電池ユニット・貯湯ユニット本体に添付されている型番・製造番号が確認できるカラー写真 （保証書の型番・製造番号と一致していること）
	☐ メーカー発行の保証書の写し
	☐ 工事完了報告書(様式第17)
リチウムイオン蓄電池	補助対象設備に係る以下の写真を貼付した台紙(様式第14)
	☒ リチウムイオン蓄電池本体のカラー写真
	☒ 型番・製造番号が確認できる銘板のカラー写真（保証書の型番・製造番号と一致していること）
	☒ メーカー発行の保証書の写し
	☒ 工事完了報告書(様式第17)
☐ 出荷証明等、構成機器がわかるものの写し(保証書にパッケージ型番の記載がない場合のみ必要)	
太陽光パワコン更新	☐ 設置が確認できる太陽光パワコン本体のカラー写真（様式第16）
	☐ 型番・製造番号が確認できる銘板のカラー写真（保証書の型番・製造番号と一致していること）
	☐ メーカー発行の保証書の写し
	☐ 工事完了報告書(様式第17)
太陽熱	☐ 設置が確認できる太陽熱利用設備本体
	☐ メーカー発行の保証書の写し
	☐ 工事完了報告書(様式第17)
地中熱	☐ 設置が確認できる施工中の地中熱利用
	☐ メーカー発行の保証書の写し （保証書に氏名・設置場所や保証開始日・設置日の記載があること）
	☐ 工事完了報告書(様式第17)
チェック欄	確認事項
☒	市税の滞納はしていない。
☒	補助対象設備の設置場所は、住民登録のある住居である。

市税の滞納がある場合や、交付申請時に補助対象設備の設置場所に住民登録がない場合は、補助金の交付ができません。

該当に☑を入れてください。

共通	☒ 交付申請書（様式第7）
	☒ 領収書の写し （領収書の宛名が申請者であり、印紙税法に基づき印紙の貼付けがされているもの）
	☒ 補助対象経費等確認書（様式第9または第10）
	☒ とよはしエコファミリー宣言書（登録済の場合は、とよはしエコファミリー登録証の写し）
	☒ 当該設置場所が同じであることが確認できる書類 ※ 設置場所の住所の表記が事前申込みの時点と異なる場合
	☒ 振込先の口座番号・支店名・口座名義がわかるものの写し（通帳の写し等）

一体的導入	太陽光	☒ 電力会社からの「発電設備の連系に関するお知らせ」の写し （契約名義人が申請者であること）
		☒ 設置した全太陽光モジュールの製造番号票を貼付した台紙（様式第11）。ただし、設置した太陽光モジュールの製造者又は製造者を代行する業者が発行した出力対比表の写しに代えることができる。
		補助対象設備に係る以下の写真を貼付した台紙(様式第12)
		☒ 設置した住宅等の全景のカラー写真
		☒ パワーコンディショナ(インバータ・保護装置)のカラー写真
		☒ 太陽電池モジュールの設置面のカラー写真
		☐ 連系点である住宅の全景のカラー写真（住宅以外の建物等に設置した場合のみ必要）
		☒ 太陽電池モジュールの配置図
		☐ 設備付き建売住宅は、設備付き建売住宅であることを確認できる立面図
	HEMS	補助対象設備に係る以下の写真を貼付した台紙(様式第13)
		☒ HEMS本体のカラー写真
		☒ 端末モニター等で起動している状態が確認できるカラー写真(モニター等の外観全体が写っていること)
		☒ メーカー発行の保証書の写し
	リチウムイオン蓄電池	☒ 工事完了報告書(様式第17)
		補助対象設備に係る以下の写真を貼付した台紙(様式第14)
		☒ リチウムイオン蓄電池本体のカラー写真
		☒ 型番・製造番号が確認できる銘板のカラー写真
		☒ メーカー発行の保証書の写し
		☒ 工事完了報告書(様式第17)
		☐ 出荷証明等、構成機器がわかるもの
	ZEH	☐ 国ZEH補助金の交付額確定通知書の写し
		☐ ZEHを構成する設備の設置状況がわかるカラー写真(補助対象経費確認書でチェックした設備)

市税の滞納がある場合や、交付申請時に補助対象設備の設置場所に住民登録がない場合は、補助金の交付ができません。

チェック欄	確認事項
✓	市税の滞納はしていない。
✓	補助対象設備の設置場所は、住民登録のある住居である。

記入例

令和4 年 7 月 31 日

【1枚目】

※ 型式が混在する場合は、型式別に用紙を変えて作成してください。必要事項を記入した様式は必ず提出してください。

申請者名	豊橋 太郎		会社名	とよはし住宅
製造メーカー名	トヨハシソーラー			
太陽電池モジュール型式	T-01234			
太陽電池モジュールの公称最大出力(W)	200			
太陽電池モジュール全ての公称最大出力合計(W)	3000		太陽電池モジュール全ての測定出力の合計値(W)	〇〇〇〇

梱包に同梱されている製造番号票、又はその写しを貼りつけてください。（メーカー又はメーカー系販売会社が作成する場合以外）

1		11	
2		12	
3		13	
4		14	
5		15	
6		16	
7		17	
8		18	
9		19	
10		20	

記入例

【2枚目以降】

※ 型式が混在する場合は、型式別に用紙を変えて作成してください。

申請者名	豊橋 太郎
製造メーカー名	トヨハシソーラー
太陽電池モジュール型式	0-01234
太陽電池モジュールの 公称最大出力(W)	200

型式が違うものは、別用紙
にご記入ください。

梱包に同梱されている製造番号票、又はその写しを貼りつけてください。（メーカー又はメーカー系販売会社が作成する場合以外）

1		11	
2		12	
3		13	
4		14	
5		15	
6		16	
7		17	
8		18	
9		19	
10		20	

記入例

設置した住宅等の全景のカラー写真(工事完了後の写真)を貼付してください
その建物等が明確に特定でき、周囲の状況が分かるように撮影してください。

1枚の写真内に複数の建屋がある場合には、
該当建屋が分かるようにしるしを付けてくだ
さい。

パワーコンディショナ(インバータ・保護装置)のカラー写真

設備本体の全景写真を貼ってください。

太陽電池モジュールの設置面のカラー写真
設置面(屋根)ごとに撮影してください。

モジュール全体の枚数が確認できるくらい
の大きさの写真を貼ってください。
※モジュール設置後、足場がある状態等
で安全を確保したうえでの撮影をお願い
いたします。

太陽電池モジュールの設置面のカラー写真(1枚で収まらない場合使用してください。)

モジュール全体の枚数が確認できるくらい
の大きさの写真を貼ってください。
※モジュール設置後、足場がある状態等
で安全を確保したうえでの撮影をお願い
いたします。

住宅以外に設置した場合、連系点の住宅の全景のカラー写真
(対象設備設置住宅等と同じ場合は不要。)

連系点の住宅が分かるようにしるしを付けて
ください。

記入例

HEMS本体のカラー写真

設備本体の全景の写真を貼ってください。
※携帯電話等で起動させた画面のスクリーン
ショット写真では受付できません。

端末モニター等でシステムが起動している状態が確認できるカラー写真
(端末モニター等の外観全体が写っているもの)

システムが起動している設備本体の全景の
写真を貼ってください。
※携帯電話等で起動させた画面のスクリー
ンショット写真では受付できません。

記入例

蓄電池本体のカラー写真(本体)

設備本体の全景の写真を貼ってください。

補助対象設備に添付されている製造番号が確認できるカラー写真
(型番・製造番号が確認でき、保証書と一致しているもの)

アルファベットや数字が読み取れる
写真を貼ってください。

記入例

燃料電池本体のカラー写真(燃料電池ユニット+貯湯ユニット)

設備本体の全景の写真を貼ってください。

燃料電池ユニット本体に添付されている製造番号が確認できるカラー写真
(型番・製造番号が確認でき、保証書と一致しているもの)

アルファベットや数字が読み取れる
写真を貼ってください。

貯湯ユニット本体に添付されている製造番号が確認できるカラー写真
(型番・製造番号が確認でき、保証書と一致しているもの)

アルファベットや数字が読み取れる
写真を貼ってください。

設置が確認できる本体のカラー写真

☒ 太陽光パワコン更新

☐ 太陽熱

☐ 地中熱

設備本体の全景の写真を貼ってください。

設置が確認できる本体のカラー写真

☒ 太陽光パワコン更新

☐ 太陽熱

☐ 地中熱

(型番・製造番号が確認でき、保証書と一致しているもの)

アルファベットや数字が読み取れる
写真を貼ってください。

工事完了報告書

記入例

申請者名	豊橋 太郎		
工事場所	豊橋市今橋町1番地		
設置設備	☐ 燃料電池	型番 ・ 製造番号	(型番) TOYO-123
	☐ HEMS		(製造番号) 〇〇〇〇〇〇〇〇
※該当する設備に✓を付けてください。	☒ リチウムイオン蓄電池		
	☐ 太陽光パワコン更新		
	☐ 太陽熱		
	☐ 地中熱		※保証書に型番・製造番号がない場合のみ記載。 (燃料電池とリチウムイオン蓄電池に限る)
	完了日	令和3年7月31日	
設置設備	☐ 燃料電池	型番 ・ 製造番号	(型番)
	☐ HEMS		(製造番号)
※該当する設備に✓を付けてください。	☐ リチウムイオン蓄電池		
	☐ 太陽光パワコン更新		
	☐ 太陽熱		
	☒ 地中熱		書に型番・製造番号がない場合のみ記載。 料電池とリチウムイオン蓄電池に限る)
	完了日	令和3年7月31日	

上記のとおり、設置を完了した事を証明します。

燃料電池とリチウムイオン蓄電池を設置した場合で、保証書に型番・製造番号の記載がない場合に記入が必要です。
それ以外は、未記入で結構です。

令和4 年 7 月 31 日

領収書発行会社 住 所 〇〇市〇〇町〇〇番地

称号又は名称 とよはし住宅

代表者氏名 代表取締役 〇〇〇〇

記入例

豊橋市家庭用エネルギー設備等導入補助金交付請求書

豊橋市長 様

未記入
年 月 日

〒 440-8501

申請者 住 所 豊橋市今橋町1番地

氏 名 豊橋 太郎

電話番号 0532-51-2419

豊橋市家庭用エネルギー設備等導入補助金の交付を申請します。

書き損じた場合は、訂正できませんので、別の用紙に書き直してください。

請求金額			未記入				
------	--	--	-----	--	--	--	--

振 込 口 座	金融機関	〇〇銀行		本・支店名	〇〇〇〇		支店 出張所
	預金種別	普通	当座	口座番号	〇〇〇〇〇〇〇〇		
	フリガナ	トヨハシ タロウ					
	口座名義人	豊橋 太郎					

※口座名義人は申請者と同一であり、個人名のものに限ります。

※振込先の銀行名・支店名・口座番号のわかるもの(通帳等)の写しを添付してください。

エコファミリーとは

環境に配慮した生活を営む家族のことです。地球温暖化対策のために「一人1日1kgの二酸化炭素の削減」を目指して、日々の生活の中で簡単にできる省エネや省資源の取り組みを下記の項目の中から宣言して行っていただきます。

エコファミリー宣言をされた方には、エコファミリー登録証をお送りします。登録は無料です。

とよはしエコファミリー宣言書

私たちは、限りある資源を大切に、住みやすい地球を未来の子供たちに残すために一人ひとりが日々の暮らしを見直し、できるところから省エネルギー・省資源に努めることを宣言します。

取 組 項 目（宣言する内容に○印を記入してください。）		宣言します
1	冷房の温度を1℃高く、暖房の温度を1℃低く設定する。	
2	電気カーペットやこたつの設定温度を控えめにする。	
3	定期的にエアコンのフィルターを掃除する。	
4	必要のない照明は、こまめにスイッチオフにする。	
5	主電源をこまめに切る。使わない電化製品のコンセントを抜いて待機電力を減らす。	
6	家族が同じ部屋で団らんし、冷暖房と照明の利用を少なくする。	
7	テレビは見る番組を決めて、つけっぱなしはしない。	
8	テレビの画面の明るさを調整する。	
9	温水洗浄便座の温度調整を控えめにし、使用後はふたを閉める。	
10	冷蔵庫にものを詰め込みすぎない。扉の開閉を少なくする。	
11	冷蔵庫の設定温度は適切にする。	
12	歯磨きや食器洗い時に水を出しっぱなしにしないなど節水に心がける。	
13	入浴は間隔をあけずに入る。	
14	シャワーの使用時間を一日1分短くする。	
15	風呂の残り湯を活用する。	
16	自動車の発進時にふんわりアクセル「e-スタート」をする。	
17	タイヤの空気圧を適切にする。	
18	外出する際は、マイバックやマイボトルを持ち歩く。	
19	外出時にはできるだけ徒歩や自転車、公共交通機関を活用する。	
20	長時間使わないときはポットのプラグを抜く。	
21	野菜の下ごしらえに電子レンジを活用する。	
22	白熱電球をLED電球に取り替える。	
23	つる性植物による緑のカーテンを設置したり、屋上緑化を導入する。	
24	環境家計簿を使用し、エコライフを実践する。	
私の家庭のエコライフ実践例（ユニークな取組、体験談などご自由にお書き下さい）		

フリガナ		生 年 月 日	大正 昭和 平成	年	月	日	世帯人数 (世帯主を含む)	人
世帯主名								
住 所	〒 ー 豊橋市							
電話番号	() ー							